

ISO/IEC JTC 1/FDIS・FDAM回答処理票

技術委員会での説明者：村田真，小町祐史

<p>SC番号 : JTC1/SC 34 規格番号 : ISO/IEC FDIS 19757-4 投票期限 : 2006-04-08</p>
<p>規格名称[英文] Document Schema Definition Languages (DSDL) – Part 4: Namespace-based validation dispatching language (NVDL)</p>
<p>規格名称[和文] 文書スキーマ定義言語(DSDL) – 第4部：名前空間に基づく検証委譲言語 (NVDL)</p>
<p>規格案の概要 この規格は、異なるマーク付け語彙を記述するスキーマを組み合わせることための機構を規定する。主な規定項目は次のとおり。 - データモデル - 構文(完全な構文，単純な構文，単純化) - プリミティブ操作 - 意味 - 適合性</p>
<p>回答案 [該当する項目に を記入すること] () 賛成 () 反対 () 棄権 コメント (賛成の場合は Correction のみ，反対の場合は必須) () 有り () なし</p>
<p>回答案の理由 日本の要求は既に FCD 投票に際して提出し，FDIS テキストに反映されている。 FDIS 19757-4 については，既に国内で実装が稼動し，機能と動作が確認されている。</p> <p>コメントの主旨[コメントがある場合]*英文コメントはテンプレートに記載の上，添付すること</p>
<p>[該当する項目に を記入すること] WGへの対応 : 参画の有無 () 参加 () 不参加 最終CDへの対応 : () 賛成 () 反対 () 反対(条件付き) () 棄権 我が国からの提案 : () JIS(番号) () その他()</p>
<p>JISへの対応 [該当する項目に を記入すること] 1. 対応する JIS がない場合 JIS を制定する 必要がある () 必要はない() (理由) 政府文書の電子化への利用が予定されている。 2. 対応する JIS がある場合 (JIS 番号 _____) (1) JIS を改正し国際規格と整合させる必要がある () (理由) (2) JIS を改正する必要はない () (理由)</p>

審議団体名：(社)情報処理学会 情報規格調査会

回答案作成者(又は回答案責任者)の氏名、所属及び連絡先

氏名：小町 祐史

所属：大阪工業大学 情報科学部

電話番号：090-3522-4338

E-Mail：komachi@y-adagio.com

<参考> 制定する国際規格について次の設問にも回答して下さい。

この国際規格は国内でどの程度使用されるか、該当する()に 印をつける。

(1) 国内で使用される ()

(2) 国内では使用されない ()

(3) 不明もしくはどちらともいえない ()

コメント(上記設問の回答に付すコメントがあれば):